

COMARCH



Telefonica

TELEFÓNICAの南米子会社5社に
COMARCH次世代型ネットワークプランニングを導入

課題

過去数年において、Telefónicaはトランスポート ネットワークのトラフィック量の急激な増加に直面。その結果、ネットワークや運用への投資額が大幅に増加しただけでなく、業務運用がさらに複雑になりました。2015年、Telefónicaは、TOP (トランスポート最適化プログラム) と呼ばれる新プログラムを立ち上げ、既存のネットワークを最適化し、あらゆる関連分野 (ネットワーク デバイス、業務プロセス、OSS、組織など) を考慮した上で、将来的にトランスポート ネットワークを効率よく成長させることを主な目標としています。

Telefónicaの南米ネットワーク インフラには複数のベンダーや技術が混在し、現段階では様々な旧システムを使って管理されています。そのため、ネットワーク管理コストが膨張し、管理性が下がっているだけでなく、システム内のデータとライブネットワーク データ間に食い違いが生じています。Telefónicaでは、迅速なネットワーク プランニングと、新リソース導入時の迅速な市場化を実現するため、ライブネットワークデータとOSS (オペレーション サポート システム) データ間の相違を最小限にしたいと考えています。

新しいOSSソリューションを導入することで、**シンプルかつ効率的な環境**で、データを確実にネットワークと同期させ、**トランスポート ネットワークの生成および運用コストが削減**されることが期待されます。また、Telefónicaは**インベントリの管理および調整を**、複数ツールによるものから**1つのツールによる管理**にしようとしていました。その他、今回のプロジェクトでは、運用とエンジニアリング業務手順の文書化と最適化も目標としており、変更管理手順に則った組織改編も必要になります。

上記の内容から、今回のプロジェクトでは、導入する新しいComarch次世代ネットワーク プランニングツールへの適応 (**組織改編プロセスと、変更管理や内部業務の再定義**など、それに伴うあらゆる事柄) が主な課題となりました。

クライアント:

TELEFÓNICA S.A.

業界:

電気通信

Telefónicaは、世界最高レベルの株式時価総額と顧客数を誇る大手電気通信会社の一つで、最高品質の固定、モバイルやブロードバンド ネットワークなど高品質で包括的なコネクティビティを提供しています。成長企業として、その企業価値と顧客中心という社会的立場に基づき、他社とは異なる体験を提供していると自負しています。

Telefónicaは、世界21カ国で3億4,900万以上のアクセス数を誇ります。スペインにて強力なプレゼンスを有するほか、その成長戦略において重要視しているその他のヨーロッパ諸国や南米などの国で大きく活躍しています。

Comarchは、2003年よりTelefónica Germanyのトランスポート ネットワーク管理と戦術的プランニングを支援しています。

Telefónica S.A.に関する詳しい情報は www.telefonica.com をご覧ください。

提供されているソリューション

Comarch次世代ネットワーク プランニング

Comarchネットワーク インベントリ

Comarchコンフィグレーション マネージメント

Comarchオート ディスカバリ&リコンシリエーション

対象地域

アルゼンチン、チリ、ペルー、コロンビア、ブラジル



方法

今回のプロジェクトでは、**南米5カ国におけるTelefonicaのニーズと要件を総合的に満たす**ことを目指します。この目標を達成するため、Comarchは4つのモジュールを接続したフレームワークベースのソリューションを導入します。

Comarch OSSは、Telefonicaのニーズに効率的に応え、**ネットワークに包括的かつ最新の洞察**を提供することを保証します。

また、このソリューションは、各種データソースを統合することで、複数のベンダーや技術が混在する環境の要件に応えます。ネットワークを詳しく調査できるため、関係OBは**より効率的にネットワークのプランニングや設定を行うことが可能になります。その結果、運営費が削減されるだけでなく、ネットワークへの設備投資も最適化されます。**

このプロジェクト契約は2015年に締結されました。プロジェクトの複雑性を踏まえ、変更は段階的に実施されているため、Telefonicaの南米子会社5社における環境転換プロセスは現在も進行中です。2017年第4四半期に完了を予定しています。

ソリューション

今回のプロジェクトでは、下記のモジュールで構成される商用オブザシェルフ (COTS) ソリューションが導入されました。

Comarch次世代ネットワーク プランニング - このソリューションは、**ネットワーク戦略のプランニングや電気通信網のプランニング管理**、また最適化プロセスを効率的にサポートします。このモジュールは、リソースを簡素化し、変化する需要に適応させることができるため、俊敏性や反応性を向上させることができます。

Comarchネットワーク インベントリ - このソリューションの中心となるモジュールです。あらゆるネットワーク リソースの管理に関する**完全データをすべて保存する**ため、複数のベンダーやドメインが混在するネットワークのリソース管理に役立ちます。このモジュールは、あらゆるネットワーク情報を提供できるだけでなく、既存のリソースを新たなリソースに改良することも可能です。

Comarchオート ディスカバリ&リコンシリエーション - このモジュールは、Comarchネットワーク インベントリと統合可能です。データの不一致が発見された場合、自動や手動で解消することができます。ネットワークから瞬時にフィードバックを取得できるため、**最適化サイクルだけでなく、ネットワークのアップグレード時間も短縮**されます。

Comarchコンフィグレーション マネージメント - 最新データに基づき、完全にエンドツーエンドのフルフィルメント プロセスプランニングとネットワーク設定が可能になります。このモジュールは、Comarchオート ディスカバリ&リコンシリエーションとComarchネットワーク インベントリを完全に統合しています。

Comarch次世代ネットワーク プランニングには様々な機能が搭載されているため、Telefonicaグループのネットワーク プランニングや最適化プロセスの管理に向けての大きな一歩となっています。

Comarch OSSソリューションは、Telefonicaの南米子会社5社に導入され、それに伴うプロセスは、アルゼンチン、チリ、ペルー、コロンビア、ブラジル各地でも再利用される予定です。

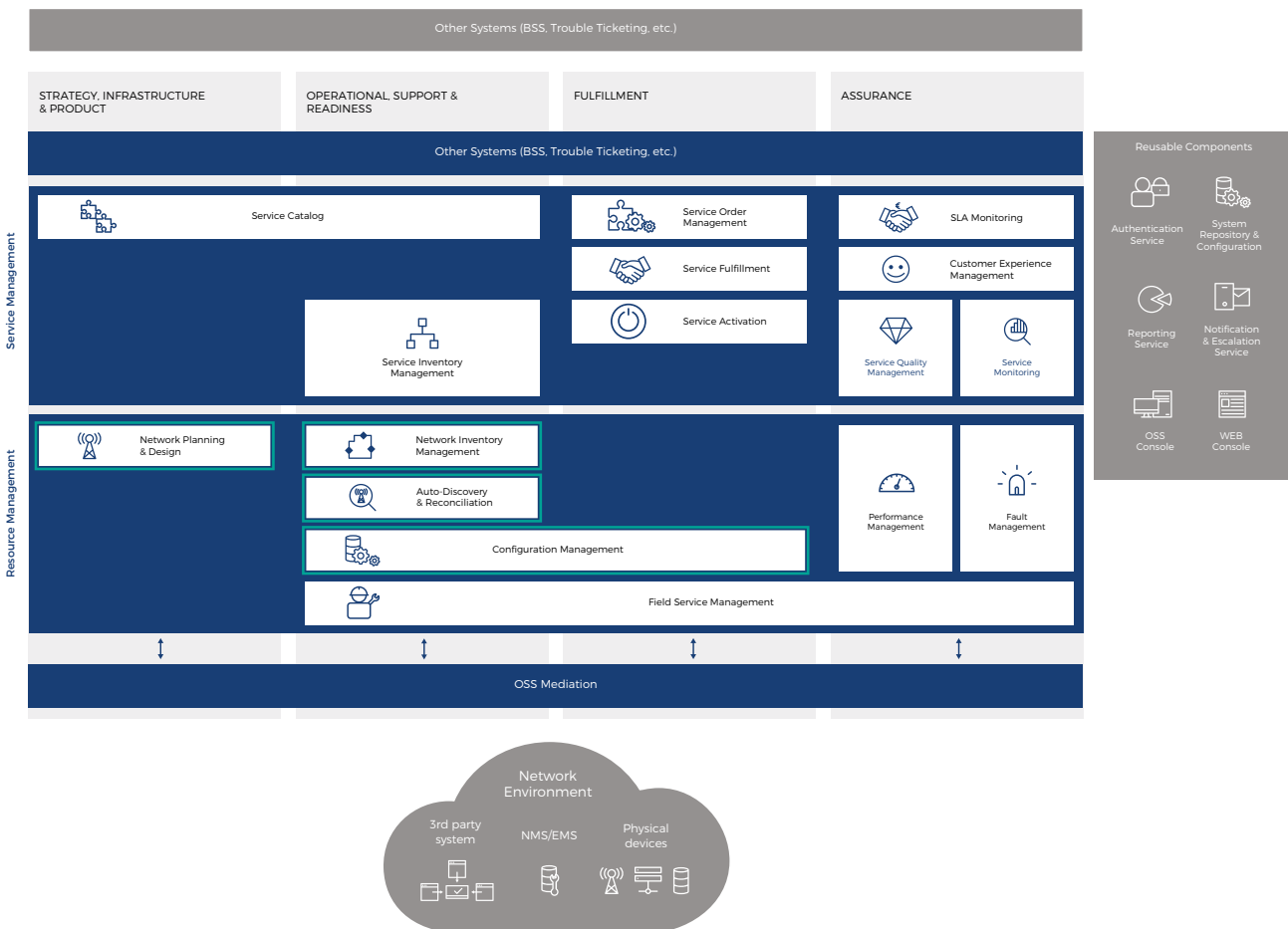


図1: Comarch次世代ネットワーク プランニングのアーキテクチャ案



期待される結果

今回のプロジェクトでは、**トランスポート ネットワークの構築費と運営費を削減し、新リソース導入時の迅速な市場化を実現すること**を主な目的としています。

この目標は、複雑なネットワークを最適化することで達成します。

- **複数の旧OSSシステムを共通のOSSソリューションに移行**することで、Telefónicaのネットワーク管理コストを削減します。また、Telefónica子会社5社でOSSプロセスを統一させ、それを再利用することで、さらなるコスト削減が期待されます。
- GCTO (グループ最高技術局) やグローバル調達部門と連携している各事務所に**グローバルプランニングプロセス**を導入すれば、**サプライヤーからの新リソース購入時に相乗効果を生む**ことができます。効率的なプランニングと必須リソース予想を向上させることで、価格を最適化します。
- Comarchネットワークプランニングでは、Comarchインベントリとリコンシリエーション モジュールを使用することで、利用可能なネットワークリソースをほぼリアルタイムで確認することができるため、**既存のリソースを有効活用し、新たなリソースの必要性を削減**することができます。
- Comarchコンフィグレーション マネージメントとComarchオート ディスカバリ&リコンシリエーションを導入することで、ネットワークに**新リソースを導入するプロセスを自動化**します。

プランニングプロセスとツールを活用することで、新リソース導入時の迅速な市場化と、ネットワークプランニングの加速化という2つ目の目標を達成させることができます。

さらにTelefónica子会社5社の**IT環境を整理**することで、さらなる成果を上げることができるでしょう。

COMARCHを選んだ理由



弊社のネットワークとオペレーション サポート システムは、Telefónicaの戦略の一部として、クライアントへのサービス提供に極めて重要な役割を果たしています。Comarch次世代ネットワーク プランニングの導入は、南米子会社のネットワーク プランニングと最適化プロセスを効率化するための大きな一歩です。ヨーロッパのTelefonicaグループの信頼できるパートナーとして既
に実績があり、弊社のニーズを満たせる柔軟性に優れていることから、Comarchを選びました。今回のプロジェクトにより、グループで統一され、再利用できる最善のOSSソリューションを実現に向け、統合プラットフォームを作り上げることができます。

Telefónica S.A.トランスフォーメーションとOSSディレクター兼グローバル最高技術責任者
ホセ・ゴンザレス・ディアス (José González Díaz)

COMARCHについて

1993年以降、Comarchの電気通信ソリューション専門事業部は、世界的大手電気通信企業と提携し、その業務方法を変換させてきました。業界で高く評価されるComarchの電気通信事業者向けOSSおよびBSSソリューションは、電気通信事業者の業務の標準化やシステムの簡略化を支援し、ビジネス効率性と収益を増加させ、顧客体験を強化、また革新的サービスの商品化をサポートします。Comarchの電気通信事業者向けソリューションのお客様には、Telefónica、Deutsche Telekom、Vodafone、KPN、Orangeが含まれています。

Copyright © Comarch 2017. All Rights Reserved.